

令和8年砺波市教育委員会第2回定例会議事録

1 開会及び閉会に関する事項

開催日時 令和8年2月20日（金） 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 砺波市役所 東別館会議室

2 教育長及び出席委員の氏名

白江 勉、齋藤 正樹、岩崎 納子、吉澤 めぐみ、大野 祐嗣

3 会議に出席した者の氏名

安地 亮（事務局長）、幡谷 優（教育総務課長）、端谷 真奈美（こども課長）、金平 裕（生涯学習・スポーツ課長）、川合 直美（教育センター所長）、大村 吉永（中学校長会長）、森 明代（保育所・認定こども園代表）、田中 博晃（教育総務課主幹）、水木 靖（教育総務課主幹）、本田 いずみ（教育総務課庶務係主事）

4 会議に付した事項

（1）前回議事録の承認

（2）教育長報告

・事務局について（教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課）

（3）議事

ア 議決事項

- ・議案第2号・・・砺波市議会の議決を経るべき議案について
- ・議案第3号・・・砺波市学校給食費の改定について

イ 報告事項

- ・報告1・・・砺波市就学支援臨時特別給付金給付事業実施要綱について
- ・報告2・・・砺波市物価高対応子育て応援手当支給実施要綱について
- ・その他・・・教育関係機関所管事項について

（教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園）

5 会議の要旨

教育長

令和8年砺波市教育委員会第2回定例会を開会いたします。

昨日、幼児教育と小学校教育の接続研修会が出町小学校で行われました。各園の園長・保育士、小学校から教頭・1年担任等が集まり研修を行いました。前よりも更にレベルの上昇した話し合いになったと思っております。例えば、子供の立場に立ち、園から小学校へ入学したときのギャップについて考えています。私も初めて知りましたが、園の給食と小学校の給食は味付けが違うそうです。園の給食の味付けは薄く、小学校になると味が濃くなるお聞きし、なるほどと思いました。子供にすれば量も増えますが、味付けも慣れ親しんだ味から変わるそうです。ただ、このことを解決する方法はなかなか難しく、自校給食であれば1年生だけ少し変えるという提

案になるのですが、給食センターで全部の味付けを変えるわけにはいかないのです、その場合は園の方で卒園間際に味付けを変えて食べるということになります。また、子供の動線の話が出ました。小学校でも動線を大事にしているつもりですが、園の場合は子供が教室へ入って来たときに、流れるように荷物などを置く順番が決められているのに対し、小学校では宿題等を出す場所が前にあったり、後ろにあったり、散りばめられているようです。視界が色々な所へ移っていき、子供の立場に立つと順序性が分からないことになります。それを園の形に習い、教室へ入って来たところから宿題等を置く場所が動線上になるように、子供を主語にして、子供が段差を感じないようにすることが大事だという意見がたくさん出ました。皆さん本当に子供の側に立って意見を述べられてきたので、確実に幼児教育者と小学校教育者の接続研修会が成果を得ていると感じた次第です。

また、小学校の方では先週、庄東小学校の6年生の国語の授業をスズキ教育ソフトの方が見に来られ、授業の様子を撮影されました。スズキ教育ソフトの有料の部分無料でモニタアウトして庄東小学校で使用しているのですが、そのような生成AIを使って上手に授業をしているということで、ビデオ撮影をしたいと浜松市から来られました。また、放送大学の先生も見学に来られました。その日の午後は丁度、庄南小学校が公開授業をする予定でしたので、その流れの中でスズキ教育ソフトの方や放送大学の先生が庄南小学校を見学されました。Canvaと生成AIを使いながら情報活用能力を育てるといった社会科の授業を公開しておりました。色々な場面で、子供にとって何が良いかということが、より具体的に少しずつ進んでおり、来年度に向けての生成AIの授業も成果が出ると思っております。また、このことで先生方のモチベーションもあがります。以前もお話ししたように、できるようになると先生方も楽しくなり、全員ではありませんが、またチャレンジしたい、やってみたい、変わっていく子供たちの姿を見ることが楽しい、変わっていく自分も自己肯定感が高まる、ということになります。そのようなことをしていけたら、それこそ教員になって良かったと言う先生が増え、辞めていくことや、教員離れのようなこともなくなるのではないかと考えております。これからも砺波市としては連携を大事にしながら絶えずアップデートしていくという考えで進めていきたいと思っております。

教育長
教育委員
教育長
教育総務課長
こども課長

それでは、前回議事録の承認についてお諮りします。
意義なし。
事務局各課から所管事業について報告を求めます。
<総括的事項について報告・説明>
<教育総務課所管分の事業について報告・説明>
<こども課所管分の事業について報告・説明>

| | |
|---|--|
| 生涯学習・スポーツ課長 教育長 齋藤教育長職務代理者 | <生涯学習・スポーツ課所管分の事業について報告・説明> 質疑はありますか。 24日に新設中学校整備の基本計画策定のプロポーザルヒアリングが行われるとの説明でしたが、応募した事業者は何社ほどあったのでしょうか。 |
| 教育総務課主幹 齋藤教育長職務代理者 | 県内の企業と東京の企業との2社です。どちらも整備経験のある企業です。 3月17日に市児童クラブ連合会臨時総会が予定されていますが、定期総会でなく臨時総会となっているのは緊急に何か集まる必要があるのですか。 |
| こども課長 教育長 | 通常ですと4月に入って総会を開催させていただいておりますが、今年度で連合会の方を閉じることを協議されるということで、臨時総会となっております。 それでは、議事に移ります。 |
| 教育委員 教育長 教育長 教育総務課長 教育長 齋藤教育長職務代理者 | 議案第2号については新年度予算案件および補正予算案件であるため非公開としてよろしいでしょうか。 意義なし。 この案件に関しては非公開とし、最後に提案いたします。 議案第3号の説明を事務局各課から求めます。 説明<議案第3号 砺波市学校給食費の改定について> 質疑はありますか。 |
| 教育総務課長 | 国からの支援策について、これは補填されたものになるのですか、この補助金はこれから上がったものですか。 |
| 岩崎教育委員 | 現段階では、国の支援基準金額は5,200円/月がずっと続くものと考えております。もし給食の費用が上がれば、市の負担額が大きくなるものと思われます。 |
| 教育総務課長 | 先生は5,700円/月 負担されていると書いてあるのですが、学校でクラス全員の分を配ったら先生の分が足りなくなったと聞いたことがあります。私が小学生の時は先生の分を先に準備していましたが、そういうものはなくなったのですか。 |
| 大野教育委員 | 学校やクラスによると思いますが、クラスあたりの先生やALTの分は事前に数を聞き、その分は用意されているはずですが、今は物価の高騰が顕著ですから、給食の従来のボリュームや質は担保されているのでしょうか。 |
| 教育総務課長 | 給食費は、国の支援金があり、市が差額を負担されるということですが、今は物価の高騰が顕著ですから、給食の従来のボリュームや質は担保されているのでしょうか。 |
| 教育長 | 昨年から、5,400円/月から5,700円/月へ値上げしており、年間を通して見てみないとわからないですが、5,700円分で担保できるものと考えております。給食費の値上げにより、デザートが増えることや物の質が、例えば豚肉から牛肉になる機会が増えることなどが出てくるかと思われます。今は5,700円より値上げは想定されておりませんが、物価次第ではあります。 |
| 教育長 | ご質問、ご意見はありますか。 |

教育委員
教育長
教育総務課長
教育長
こども課長
教育長
教育センター所長
中学校長会長
保育所・認定こども園長代表
教育長
齋藤教育長職務代理者
教育センター所長
齋藤教育長職務代理者
教育センター所長

議決してよろしいでしょうか。
異議なし。
議案のとおり議決いたします。
それでは、報告に移ります。
次に報告1の報告事項の説明を求めます。
＜報告1 砺波市就学支援臨時特別給付金給付事業実施要綱について説明＞
次に報告2の報告事項の説明を求めます。
＜報告2 砺波市物価高対応子育て応援手当支給実施要綱について説明＞
次に教育関係機関からの報告を求めます。
＜教育センター所管事項について報告・説明＞
＜小学校・中学校所管事項について報告・説明＞
＜保育所・認定こども園所管事項について報告・説明＞
ご質問、ご意見はありますか。
40分授業を試行していますが、午前中に授業を5コマ入れると
ことで、子供の側からするとゴールが一個下がったような感じにな
ると思うのですが、子供たちはうまく学校生活を送れていますか。
また、試行段階なので、慣れたのか、課題が見えたのか、思ったよ
り簡単に導入できた形になっているのか、お聞きしたいです。午後
にはスキルタイムを入れたり、健康観察の時間を入れたりされてい
るので、試行段階の時はどんな形で運営しておられるか、各学校の
取り組みについて何か聞いておられますか。
昨日、各校へ調査ではありませんが、40分授業についてどんな成
果が上がっているか状況を聞こうと思った部分であるので、今はっ
きりとお答えはできないのですが、とりあえず、全ての小学校で試
行段階を兼ねて40分授業が始まっています。大きなトラブルがあ
る等は聞いておりません。以前少しお話ししていたように、子供の
様子を放課後にしっかり見てあげたり、子供の気持ちを聞いてあげ
られたり、子供と話しをする時間が伸びたりするのはとても良いと
いうことや、また低学年では、午前中の授業の方が集中力が保たれ
たり、短い時間のスパンで動けるので、とても良いという風には聞
いております。どちらかという、子供たちは思った以上に馴染ん
でいるのではないかと思います。
小学校は休みが5分しかないですね。私は中学校の現場しか分か
らないのですが、例えば、授業が終わってから着替えて体育の授業
へ行って帰ってきてまた着替えてというのを、10分でなんとかし
ていたのですが、小学校はどうやって5分で移動教室等をしている
のですか。
そんなに休み時間を削っているわけではなく、朝の時間もタブレッ
トでこころの天気をしているので、以前よりも朝の時間が短くなっ
ていたり、反対に長休みを増やした学校もあります。各校によって

運営方法を工夫しておられます。健康観察も今後全部タブレットになるので、それによってどう変わっていくかということもあるかと思えます。

教育長

小学校では朝来て着替えているので、中学校みたいに途中で着替えることはなく、また基本的に教室です。他市の小学校が40分授業を見に来られ、違和感を感じなかったとは言われております。詰め込み型の授業編成では40分授業はできませんが、授業のスタイルが完全に変わっているため40分授業が可能なのだと思います。授業を見て違和感がないというのも、授業時間を単純に5分縮めるとするのは授業の根本的な部分が変わらないとできないという認識がなされているのだと思います。中学校も今大きく変わってきているので、いずれ時期が来たら、今の50分授業から45分授業でしようということになるかもしれません。

中学校長会長

次期の学習指導要領では、深い学びと中核的な概念、また余白の創出と言って、オーバーカリキュラムが問題視され授業時数を子供に合わせて弾力的にすることにしています。45分授業については、中学校でも取り組もうとしたときに、教員からはそんなに驚きの声は挙がりませんでした。しかし、テスト等があったりしてそこまでは踏み切れませんでした。いずれ時期がきたらと思います。

大野教育委員

親同士で40分授業、生成AIの話が雑談程度にしたのですが、保護者は賛成と、大丈夫かなという意見が多く、年配の祖父母であったり保守的な考えだと子供たちの考える力がなくなるんじゃないか、生成AIに頼りすぎてしまうんじゃないか、という意見が多いようです。しかし、今は砺波市は最先端を行こうとしているということで、このことが将来の社会に出てから活躍できる人材を育てるというような観点から、ぜひ対外的に前向きな発信をしていただいた方が、年配の方は特に安心されるのかなと思います。子供に聞くと、40分授業は、単純に短くなるものだから実験段階として喜んでいました。

また、出町小学校のチャレンジタイムを設けるということについて、保護者にとっては、どんどんチャレンジする子は良いんだけど、積極的にできない子はただぼんやり過ごすんじゃないかという不安を抱えている親は多かったと思います。やる子はやる、やらない子はやらないと、極端に別れる気がすると言う意見もありましたので、その辺りの支援は必要になってくるのではないかと思います。

教育センター所長

まず、考える力が減るということはないです。基本的には教員の話す時間が減り、その時間を子供たちに与えているので、考える時間の方が増えていると思います。チャレンジタイムについては、確かにそのような意見は聞くのですが、やれる子は自分でやれる、やれない子に対して、今まで目が行かなかったところへ教員が行くというスタンスで、どちらかと言うとやれなかった子や見逃されていた子たちを助けるというチャレンジタイムにしたいと思っています。

ただ、おっしゃるとおりにもっとそれをアピールして良さを発信しないといけないと思っているのですが、年配の方はあまりホームページを見られないので、学校便りや市の広報を活用して情報発信したいと思います。

教育長

教育センターの方から情報発信を行っていきたいと思います。また、この前は女団連の皆さんが来られて、その中で年配の方なども40分授業等に興味を示してくださっているので、やりとりをしながら皆さんが不安に思っておられることをお伝えしたり、この前、自治振興会長の皆さんにもお話しをしましたし、色々な場で、私も話をしますし、市の広報やホームページといった様々な機会を通じてそういった心配を情報発信によって解消していきたいと思っています。

教育長

先ほど非公開とした議事に移ります。
議案第2号について説明を求めます。

教育総務課長

説明<議案第2号 砺波市議会の議決を経るべき議案について>

教育長

質疑はありますか。

教育委員

質疑なし。

教育長

議決してよろしいか。

教育委員

全員賛成。

教育長

それでは次回以降の開催日について。

教育総務課長

次回、令和8年第3回定例会を令和8年3月27日（金）午後1時30分から開催いたします。また、令和7年第4回定例会について、令和8年4月27日（月）午前10時30分から開催したいと考えております。いずれも場所はこの東別館会議室で行うことといたします。

教育委員

了承。

教育長

令和8年砺波市教育委員会第2回定例会を閉会いたします。